

今回は、「こどもプレゼン大会」を行いました。

「こどもプレゼン大会」は、職員それぞれが対象の利用児童一人を決めて、その児童に対してのインタビューやアンケート記入を事前に行い、研修当日に他の職員に対して対象児童についてのプレゼンを行うものです。

「こどもプレゼン大会」の目的は、

- 改めて児童の情報を整理する。
  - マンツーマンのやりとりを通して児童との良い関係性を築く。
  - 児童それぞれの気持ちや得意・不得意、質問の受け取り方や理解しやすい伝え方などを再確認し、児童の立場に立ったより良い支援につなげる。
  - 児童の素敵な部分や頑張っている面を他の職員にプレゼンし共有することで、今後の支援の中でより意識的に注目するようになる。
  - お話する機会を作り、児童に寄り添ったやりとりをすることで、児童から職員に相談等のやりとりを行いやすくなる。
- などです。

普段しっかり見ているつもりでも、見逃していたり気づかなかつたりすることがたくさんあります。

研修の中で職員同士で児童の気持ちや考えを共有することで、事業所全体に児童に対するより深く寄り添った視点が定着していきます。

